

大里小だより

4月号

令和3年4月16日

ごあいさつ

4月1日、着任しました校長の長谷川友彦です。よろしくお願いいたします。

本校の子どもは、家庭や地域で温かく育てられているおかげで、素直でフレンドリーです。教職員は、そんな子どもと一日の大半を共に過ごせて幸せです。学校は、みなさまからのご支援にしっかりと応え、子どもがこれからの世の中を生きるために必要な力を身に付けられるように、地域の中核となって教育をしていきます。

6日の始業式では、「今日の二つの出会いを大切に、1年間を過ごしてほしい」という話をしました。

まず「先生との出会い」のこと。

くどの先生も「みなさんのことを大切にするよ」「やりたいこと、困ったこと、何でも話しに来てね」「いつもそばにいてあげるよ」という気持ちを持っています。だから、みなさんも先生のことを好きになってください。遠慮しないで、誰かに隠れないで、先生と一日一回はお話してみてください。＞と伝えました。

次に「友達との出会い」のこと。

く「えー？これまでもずっと会ってるしー」と思うかもしれませんが、今日は特別な日なんです。見た目は変わっていないかもしれませんが、「新しい学年になったら、こんなことしてみたいな。こんなことができるようになりたいな。こういう自分になりたいな。」と、心の中は3月の友達と大きく変わっています。自分自身もそうですよね。だれもが変わろうとしている最初の日なんです。だから、変わろうとしている友達の姿を見たら、心の中で応援してあげてください。そして、自分も変わってください。お互いに頑張るようにしましょう。＞とお願いしました。

子どもも教職員も、日々の営みを大切に、この1年を歩んでほしいと思います。

また、学校生活が子どもの成長を促す豊かなものとなるよう、日々の授業以外にも様々な行事を計画しています。しかしながら、新型コロナウイルス感染症対策のために、本年度も変更（規模の縮小）や中止をせざるを得ない状況となるかもしれません。修学旅行等の大事な行事は中止しなくてよいように、できる限りの工夫をして実施したいと思っていますので、様々な変更があるかもしれません。地域の行事への子どもの参加の仕方について

でも、これまで通りというわけにはいきませんので、ご理解いただきますようお願いいたします。

ところで、今年から大きく変わるのは、授業において子ども一人ひとりがタブレット端末（※パソコン）を持つことです。文部科学省の GIGA(ギガ)スクール構想により整備されました。学習の様々な場面で活用できます。教職員でアイデアを共有しながら、学年に応じて使っていきます。授業参観の機会には、タブレット端末を持つ子どもにご注目ください。

さて、このたびの人事異動により 8 名が学校を去りましたが、新たに 7 名を迎えて新年度の体制が整いましたので、お知らせいたします。

令和 3 年度 教職員構成

校長	長谷川 友彦	専科 少人数教育担当	紙谷 智恵
教頭	草深 博子		稲垣 律子
事務	濱口 真里奈		岸本 美智子
養護	奥村 ひかる		伊藤 奈穂
かがやき 1 担任	今鷹 佐貴子	特別支援教育支援員	榎田 朱実
かがやき 2 担任	新戸 ひとみ		森川 奈穂美
かがやき 3 担任	吉原 昌子	用務員	濱口 豊美
1 年担任	新田 拓也	調理員	川本 あき子
2 年担任	宮田 則子		吉川 はるか
3 年 1 組担任	角谷 雅美		奥山 恵理子
3 年 2 組担任	坂倉 詩乃		後藤 泰子
4 年担任	鈴木 宏尚	図書館司書	奥山 五子
5 年担任	前田 泰宏	栄養	北脇 理子
6 年担任	小田 健太		中野 郁乃
初任者指導	伊藤 浩司	スクールカウンセラー	浜口 智香
外国語指導助手	ルーカス パテング	スクールサポートスタッフ	青木 由香理
※育休 小川 朱里			

どの教職員も、子どもを大事に思い、子どもと楽しみ、子どものために動くスタッフです。家庭・地域のみなさまの温かいご支援がいただけますと、みな生き生きと働けることでしょう。よろしく願いいたします。